



平成 21 年 10 月 30 日

各 位

会社名 明治海運株式会社
 代表者名 代表取締役社長 内田 和也
 (コード番号 9115 東証・大証 第1部)
 問合せ先 執行役員経理グループ長 水野 敏郎
 電話番号 (03) 3792-0811

業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 5 月 15 日の決算発表時に公表した平成 22 年 3 月期の第 2 四半期累計期間業績の予想(連結・個別)に対する差異が生じたので、修正するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、通期連結業績予想及び通期個別業績予想について下記の通り修正いたします。

記

1. 当第 2 四半期連結業績予想と決算における実績値との差異及び通期連結業績予想の修正

(1) 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想(連結)との差異

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 10,500	百万円 640	百万円 △890	百万円 200	円 銭 6.04
実績値 (B)	10,401	819	△555	283	8.56
差額 (B-A)	△98	179	334	83	2.52
差額率 (%)	△0.9%	28.0%	—	41.8%	41.7%
(ご参考) 前期実績(平成 20 年 9 月期)	9,914	1,097	1,043	37	1.14

(2) 平成 22 年 3 月期 通期連結業績予想

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 21,700	百万円 1,750	百万円 △750	百万円 350	円 銭 10.57
今回修正予想 (B)	21,100	1,350	△630	160	4.83
増減額 (B-A)	△600	△400	120	△190	△5.74
増減率 (%)	△2.8%	△22.9%	—	△54.3%	△54.3%
(ご参考) 前期実績(平成 21 年 3 月期)	19,140	2,042	3,394	1,238	37.38

(3) 修正の理由

第 2 四半期連結累計期間業績に関しては、売上高にて前回発表予想を若干下回ったものの、外航海運業部門にて船舶運航費用の軽減が図れ、前回発表予想に対して営業利益の増加、経常損失

の減少、および四半期純利益の増加となりました。

通期連結業績予想に関しては、外航海運業部門で、為替レートが前回予想為替レート(1US\$=95円)より円高と想定することで用船料収入の減収が予想され、また、ホテル業部門においても、景気低迷および新型インフルエンザの影響で宿泊者数の減少に伴う減収が予想され、売上高、営業利益において前回発表予想を下回る見込みです。一方、円高と想定することで、外貨建債務の期末評価換えによる外貨換算差損が減少する見通しとなったことから、経常利益では前回発表予想を上回る見込みとなっています。なお、下期の為替レートは1US\$=90円として想定しています。以上の状況を踏まえ、通期連結業績予想を上記の通り修正します。

2. 当第2四半期個別業績予想と決算における実績値との差異及び通期個別業績予想の修正

(1) 平成22年3月期第2四半期累計期間業績予想(個別)との差異

(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,800	百万円 200	百万円 180	百万円 110	円 銭 3.06
実績値 (B)	6,872	205	103	93	2.59
差額 (B-A)	72	5	△76	△16	△0.47
差額率 (%)	1.1%	2.7%	△42.7%	△15.2%	△15.4%

(2) 平成22年3月期 通期個別業績予想

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,600	百万円 400	百万円 420	百万円 250	円 銭 6.95
今回修正予想 (B)	13,000	370	310	220	6.11
増減額 (B-A)	△600	△30	△110	△30	△0.84
増減率 (%)	△4.4%	△7.5%	△26.2%	△12.0%	△12.1%
(ご参考) 前期実績(平成21年3月期)	13,275	481	504	212	5.9

(3) 修正の理由

第2四半期個別累計期間業績に関しては、営業外損益において、外貨建預金の期末評価換えで、予想以上の円高により外貨換算差損が発生したことから、経常利益で前回発表予想を下回りました。

通期個別業績予想に関しては、予想為替レート(1US\$=95円)を下期1US\$=90円として想定した結果、経常利益で、第2四半期累計期間同様に外貨換算差損が発生し、前回発表予想を下回る見込みとなったことから、通期個別業績予想を上記の通り修正します。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。

以 上